オンライン授業
振り返り報告会

Ｊ２学年
岡田大樹

目次

① オンライン授業の功罪

② これまでに行った効果的な工夫

③ 要改善点・反省点

④ 今後の展望

①　オンライン授業の功罪

- メリット

通学を無くす事による感染予防

計画通りの授業進捗

不登校傾向の生徒の授業参加

オンラインならではの授業実施

①　オンライン授業の功罪

- デメリット

目や肩の疲労

授業の集中力低下

話を聞く際の当事者意識の低下

実技科目の難しさ

グループ活動の難しさ

②　効果的な工夫

学年独自の工夫として

・朝の一括ＳＨＲ
・学年体操の導入
・毎日ＦＣ更新の継続
・ＬＨＲでのクラスレクリエーション
・PMTM、課題チェック
・理科実験授業
・卒業生講演会
・確認テストのフィードバック

朝の一括ＳＨＲ

Zoomで学年一括の朝のＳＨＲを実施

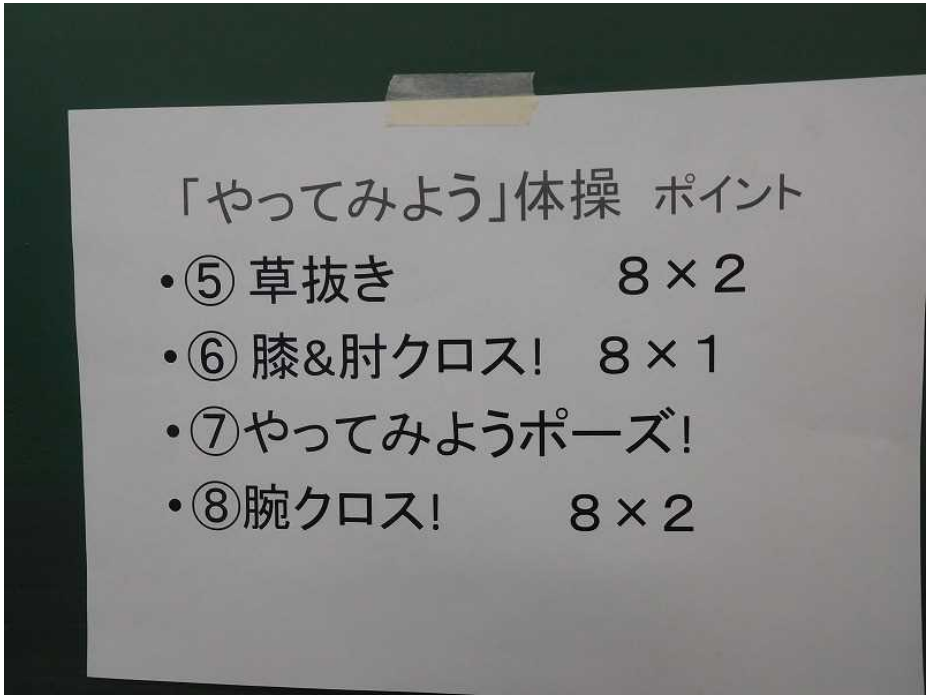
（フリートーク）⇒学年体操
⇒朝学（英語、数学）⇒連絡

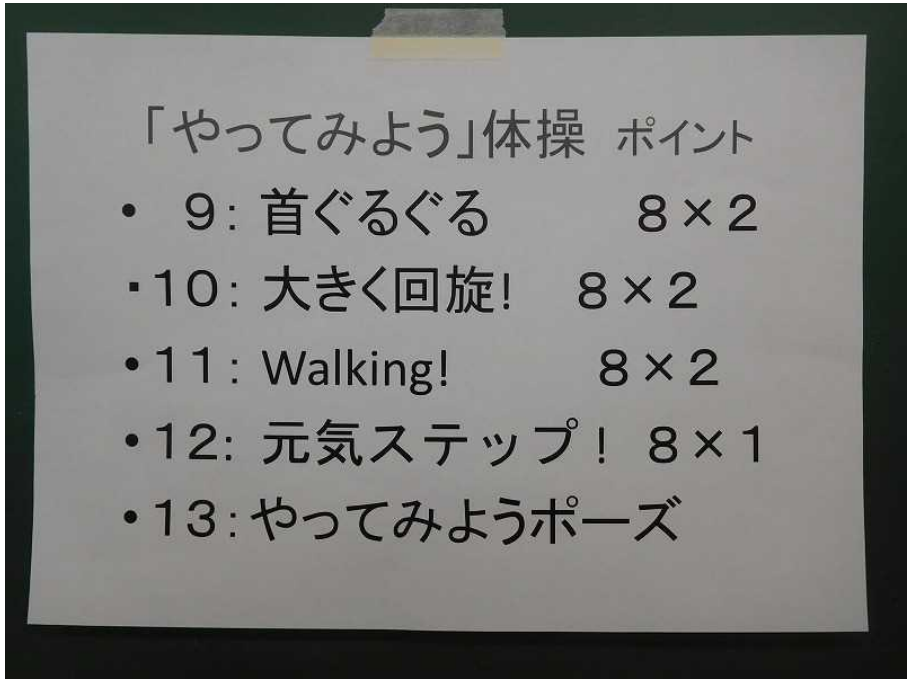
学年教員全員が参加し、
生徒に顔を見せる。
朝の連絡を確実に行う。

学年体操

Ｊ２学年オリジナル「やってみよう体操」

朝の一括ＳＨＲで実施





学年体操

毎日ＦＣ更新の継続

学校との繋がりを感じさせるために継続。
ＷＥＢ授業期間も授業の裏側や
学校の様子を案内。

2020年4月11日～本日：約570記事
J1学年時：約700記事

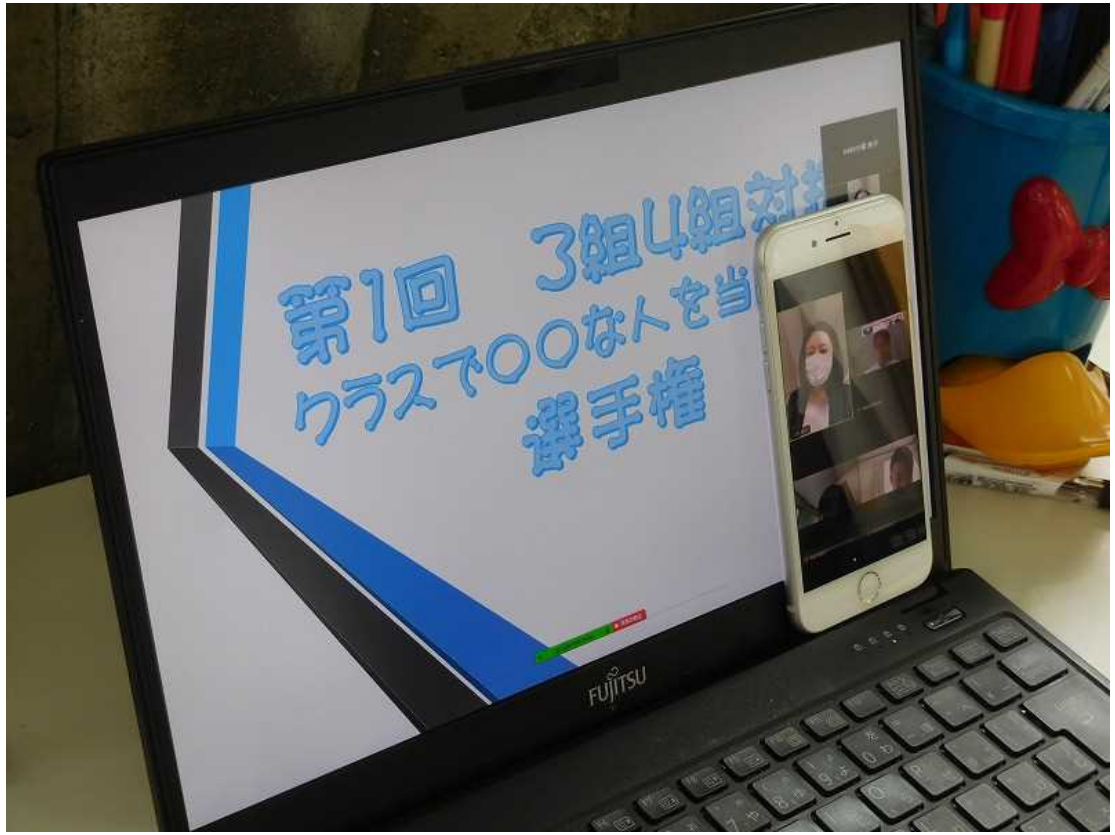
毎日ＦＣ更新の継続

件名: 2月6日の様子（WEB授業）

宛先: 2020年度J2-1組保護者の部屋　2020年度J2-1組生徒の部屋　2020年度J2-2組保護者の部屋　2020年度J2-2組生徒の部屋　2020年度
2020年度J2-4組生徒の部屋

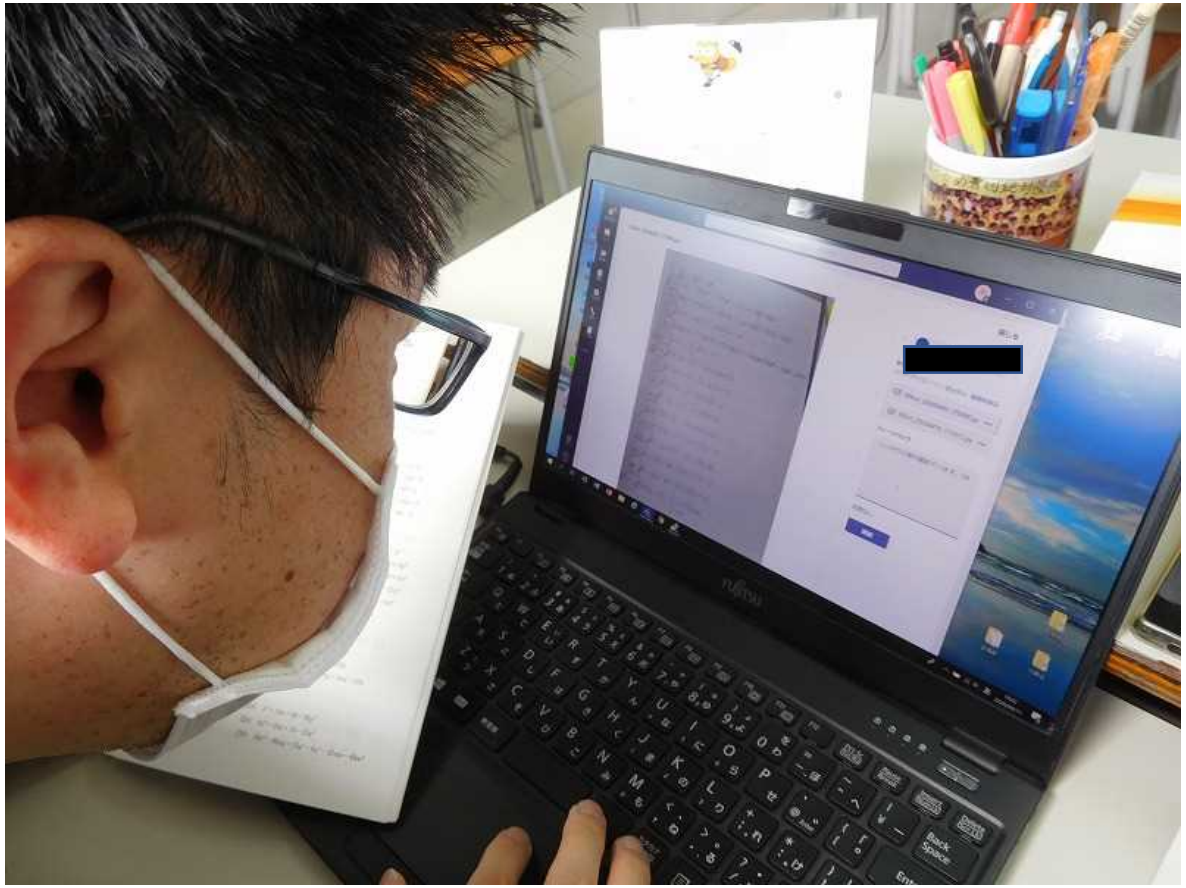
クラスレクリエーション

ＷＥＢ授業期間のＬＨＲに実施
クラスメイトとの交流が目的



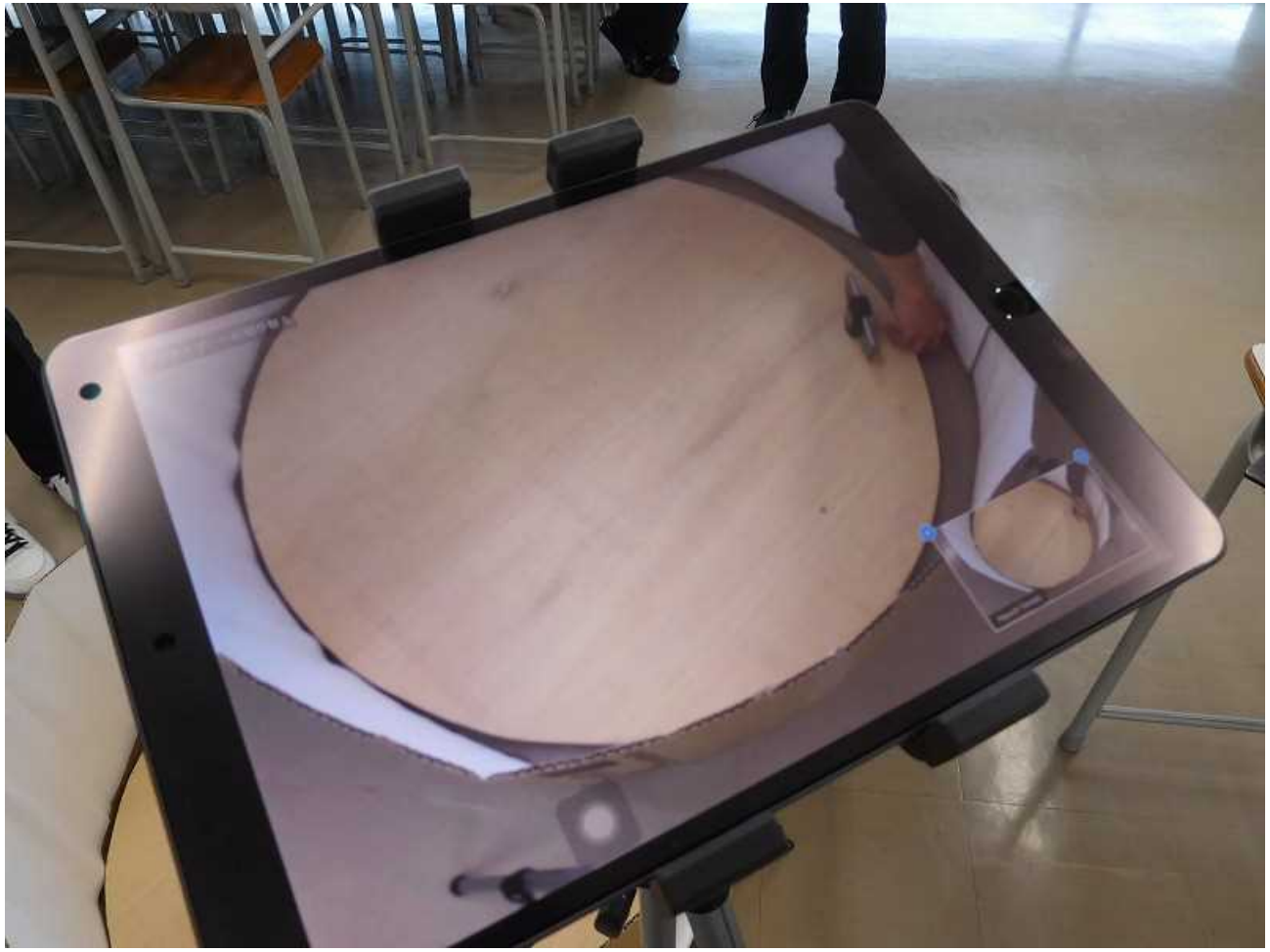
ＰＭＴＭ、課題チェック

ＷＥＢ授業日にTeamsのassignmentを用いて
PMTM、課題チェック



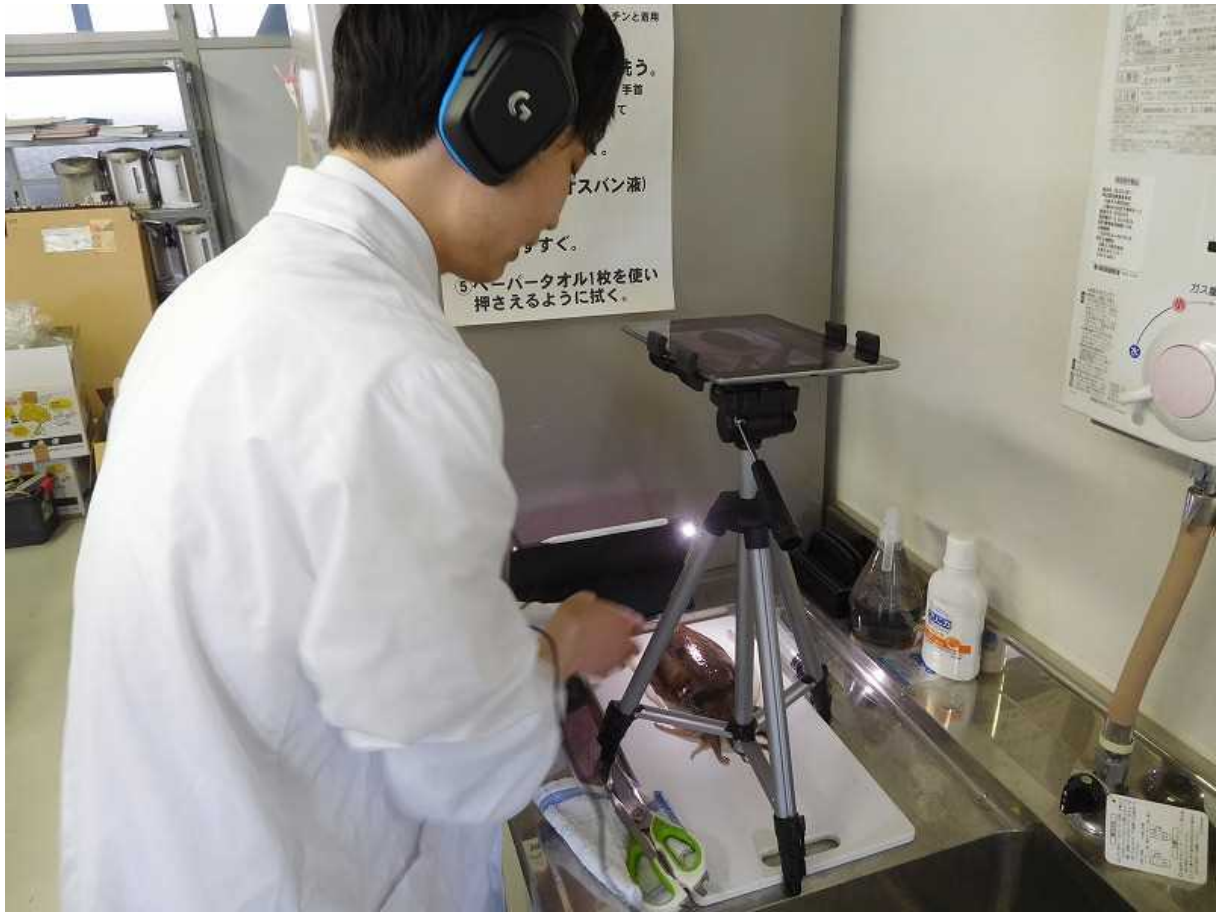
理科実験授業

物理や生物の分野で実施



理科実験授業

視点の共有



卒業生講演会

話を聞きたい先輩のZoomに入る。

確認テストのフィードバック

Formsにより、その場で正答率が確認できる。

③　要改善点・反省点

授業参加の遅刻

点呼時に画面が付いていなかったり、入っていなかったりする生徒が０にならない。

⇒保護者の協力も必要

授業の積極的な参加

画面を付けて、聞いているだけの状態になりがちになる。

⇒授業中に答えさせる回数を増やす

蘭雅中学校WEB交流会

2021年2月4日に実施

④　今後の展望

定期的な海外ＷＥＢ交流

海外研修を実施するまで、20名程度のグループで定期的にＷＥＢ交流を行う。

様々な講演会の企画

学校まで来ていただかなくても実施できる。

新たな学年体操の作成

新年度テーマソングを決めて、新たな学年体操を作成する。